

株主・投資家の皆様へ  
**株主通信**

2013年3月期第2四半期のご報告  
2012年4月1日～2012年9月30日

**テナホールディングス**  
(証券コード:2181)



TEMP REPORT



# 安定と発展のある日本へ。

世界経済の減速が懸念され、先行きの不透明感が強まっていますが、国内市場における外部人材需要は、ゆるやかな回復傾向にあります。テンプグループは、積極的な営業活動に取り組み、新規顧客の開拓に努めています。企業の外部人材の配置や活用方法を見直すニーズが高まるなか、提案力と豊富なサービスマニユアを強みに事業を推進しました。その結果、第2四半期連結決算は、売上高1214億円、営業利益45億円と、ホールディングス設立後、最高売上利益を達成しました。

## 重みを増す、私たちの使命。

今年はさまざまな法改正があり、雇用のあり方をめぐり社会の関心が高まっています。4月の改正労働者派

遣法に続き、8月には労働契約法と高年齢者雇用安定法の改正法案が相次いで可決成立しました。

雇用の安定は、社会からの要請であり私たちの願いでもあります。しかしながら、日本企業が置かれた環境は、国内のみならずグローバル市場での競争力向上も求められており、以前にも増して厳しくなっています。雇用の受け皿ともなる日本企業の継続的な成長を支えるためには、フレキシブルな人材戦略は必要不可欠といえるでしょう。

私たちが手がける外部人材サービスは、企業の人材戦略と雇用安定の双方を支えるという、きわめて重要な機能を担っています。雇用の安定と日本経済の発展を願って、私たちはこれからも使命を全うし続けます。



代表取締役会長兼社長  
篠原 欣子  
1973年テンプスタッフ設立。2000年より米国・FORTUNE誌「最強の女性50人・国際版」に12年連続ランクイン。2011年3月にはオーストラリア「ADVANCE WOMEN'S LEADERSHIP SUMMIT」に、活躍が期待される女性50人の1人として招かれた。

ホールディングス設立後、第2四半期連結累計業績としては最高売上・利益を達成。2013年3月期通期連結業績を上方修正。

## 第2四半期連結業績(累計)ハイライト

- 売上高 1,214億円 **前年同期比 7.3% 増**
- 営業利益 45億円 **前年同期比 30.8% 増**
- 四半期純利益 26億円 **前年同期比 105.9% 増**
- 一株当たり中間配当金 8円

## 5年間の経営成績



## 中期経営戦略

### ●地域戦略の強化

各事業会社が、地域に根ざしたきめ細かいサービスを提供。各地域におけるシェア拡大を推進します。

### ●専門分野および

#### 新たな職種領域への積極展開

高度化、多様化するニーズに対し、新たな職種領域の拡大とともにサービス、ネットワークの拡充を図ります。

### ●グローバル市場への積極展開

アジアを中心としたグローバルネットワークへ資源を集中し、基盤確立と積極展開を図ります。

### ●女性の就業支援

子育てママの就職支援やセミナー・カウンセリングなど、少子高齢化による労働力不足解消のカギを握る女性の就業を全面的に支援します。

### ●経営効率の向上

ホールディングス体制による効率化をはじめ、徹底的なコスト削減を实践。堅実な利益成長と健全な財務体質を堅持します。

雇用の創造  
企業理念

人々の成長 社会貢献





## R&Dアウトソーシング事業

### 自動車業界の活況を 追い風に、力強く前進。

主要顧客である自動車メーカーの業績回復にともない受注も伸びており、稼働工数が増加しています。すでに、こうした需要拡大への予測のもと、大規模な採用を行ってきており、今期入社した新卒スタッフの配属も順調に進んだ結果、第2四半期の業績は拡大基調で推移し、前年同期比8.9%増となる4,488百万円となりました。自動車メーカーの人材需要はなお旺盛で、中途採用を含む人材の確保が急務となっています。



### 中国に、自動車設計開発子会社 テクシード上海を設立。

中国におけるR&Dアウトソーシング市場開拓の要として、新会社・テクシード上海を設立しました。いまや世界最大の自動車市場となった中国では、日本の技術力が非常に高い評価を受けています。現地にデザインスタジオや開発センターを有するトータルな自動車設計開発会社として展開し、差別化を図っていきます。日系メーカー、中国系メーカーの双方をターゲットに、デザイン開発から量産設計まで、すべての自動車開発工程のアウトソーシングにお応えしていきます。



## 人材派遣、人材紹介事業

### 引き続き、増収増益を達成。 収益の牽引役に。

中小企業への営業活動に徹底して取り組んだ結果、地域に根ざした顧客基盤の強化が図られました。一方で、一部の大手企業においては人材派遣需要も回復基調にあります。労働者派遣法改正により、制度面での先行き不透明感が払拭されたことも好要因となりました。昨年度グループ入りしたテンプスタッフ・メディア、コベルコパーソネルの業容拡大も大きく寄与し、第2四半期の売上高は前年同期比5.5%増となる100,317百万円となりました。



### 北アジア地域戦略の要、 TSケリーワークフォース ソリューションズ誕生へ。

北アジアにおける事業拡大を目指し、ケリーサービスと合併事業化契約を締結。テンプスタッフ香港を「TSケリーワークフォースソリューションズ」と社名変更いたしました。テンプスタッフとケリー社は、引き続きそれぞれのブランドのもと、サービスを提供してまいります。なお、今後は、ケリー社の既存拠点を活かして、これまで対応できなかった地域の日系企業へのアプローチが可能となります。また、採用代行などアウトソーシング分野へのサービス拡充や、ケリー社が保有するノウハウ、取引先企業、求職者を共有することで、ビジネスチャンスを広げていきます。

北アジア地域における拠点展開



# さらなる飛躍へ。

外部人材需要も上向き、人材配置や活用方法の見直しへの動きをうけて、テンプグループは今、2008年のホールディングス体制後、最高の業績水準へ。今期の取り組みと成果をご報告します。



## 業界初!

### tempスタッフが 電話対応で3つ星獲得!

HDI-Japan主催、2012年度「サポートポータル/電話対応窓口格付け」で3つ星を獲得しました。これからも、お問い合わせいただく方に親身になった対応を心がけていきます。

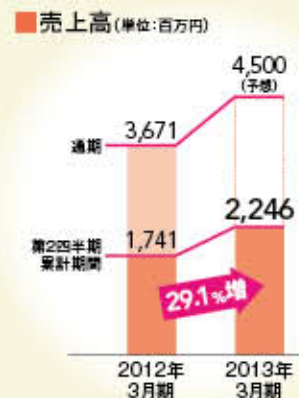
## 3年連続業界 No.1!

### 取扱高業界トップを堅持!

『月刊人材ビジネス』誌による「2011年度人材ビジネス業績ランキング」にて2009年、2010年に続き首位となりました。

## ニーズを着実にとらえる。

企業の再編・再建が相次ぎ、再就職支援サービスの需要が高まっています。顧客に近接した拠点の開設などにより、効率と満足度の双方を追求しています。この結果、第2四半期の売上高は、前年同期比29.1%増となる2,246百万円となりました。



### ICC国際交流委員会、 語学教育サービスをさらに拡充。

2012年3月temp総合研究所(称号:ICC国際交流委員会)は、ハイレベルな英語力とコミュニケーション能力の体得を目指す「ICC Academy」を開講。また9月には、次世代リーダーの早期育成を目指す高校留学「リーダーシップ育成コース」を2013年度より新設することを発表しました。これからも人々の成長を支援していきます。

#### TOPICS

## セグメント別営業概況 その他の事業

## 本格化する、グループシナジー。

雇用制度の変化に対応すべく、外部人材の配置や活用方法を見直す企業が増えています。こうした動きのなか、早くからトータルな外部人材活用を提案してきたtempグループへの信頼は厚く、人材需要のみならず、業務の外部委託ニーズも増加傾向にあり、アウトソーシング事業の売上高は増加の一途にあります。かねてより注力してきたグループ各社の連携強化は今まさに結実しつつあり、グループ各社のノウハウを結集した魅力あふれる提案を行えるようになっていきます。今後は、より多くのニーズに対応できるサービスラインナップを充実させ、顧客企業が求めるアウトソーシング効果の追求に取り組み、さらなる収益の拡大を目指していきます。

### tempスタッフ・メディカル、 旭化成ライフサポートと合併へ。

ヘルスケア分野で展開するtempスタッフ・メディカルは、アウトソーシング事業強化の一環として、旭化成ライフサポートとの合併を決めました。旭化成ライフサポートは、特定保健指導プログラムなど多彩な独自サービスを有する企業。両社のマーケットと業務特性は補完性が高く、全国に広がるtempグループの営業網を活用することで高いシナジーが期待されます。2012年11月よりtempスタッフ・ライフサポートと社名変更し、新スタートをさせていただきます。

### 2012年5月、医薬品分野の 受託専門会社PVネクストを設立。

製薬業界における外部人材の活用は、人材派遣からアウトソーシングへと重心をシフトしつつあります。そうした変化をとらえ、tempスタッフはアイ・ユー・ケイとの合併によりPV(※)業務に特化したアウトソーシング専門会社「PVネクスト」を設立しました。今後も、中期経営戦略に掲げる「専門分野および新たな職種領域への積極展開」を進めていきます。

※PV(安全性情報管理業務)とは、新薬開発に際し副作用の症例結果などをまとめる業務のこと。

#### TOPICS

## セグメント別営業概況 アウトソーシング事業

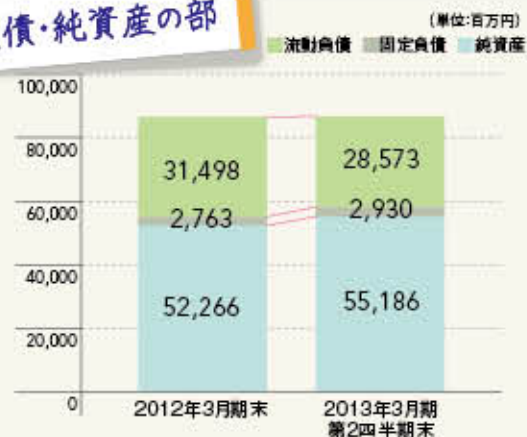




### 資産の部



### 負債・純資産の部



### 貸借対照表

	2012年3月期末	2013年3月期第2四半期末	(単位:百万円) 増減額
<b>資産</b>	<b>86,529</b>	<b>86,690</b>	<b>161</b>
流動資産	72,499	73,533	1,033
固定資産	14,029	13,157	△872
<b>負債</b>	<b>34,262</b>	<b>31,503</b>	<b>△2,758</b>
流動負債	31,498	28,573	△2,925
固定負債	2,763	2,930	166
<b>純資産</b>	<b>52,266</b>	<b>55,186</b>	<b>2,920</b>
株主資本	50,898	54,392	3,494
自己株式	△4,977	△3,755	1,222
少数株主持分	1,514	1,535	21

#### POINT 1

業績が予想を上回るほど好調に推移し、現金及び預金も増加しております。

#### POINT 2

転換社債型新株予約権付社債の権利行使により自己株式を割り当てたため、転換社債型新株予約権付社債が減少し、自己株式も減少しています。

#### 【ご参考】

テンプグループでは、2011年3月期より「包括利益の表示に関する会計基準」を適用しております。「包括利益」とは、資産と負債を時価評価して、その損益を当期純利益に加えたものです。

#### 包括利益

	2012年3月期第2四半期累計期間	2013年3月期第2四半期累計期間
包括利益	444百万円	2,031百万円

### 一株当たり配当金



業績が堅調に推移したことをうけ、1株当たりの中間配当金を、前期中間配当と比べ2円増配の8円といたしました。2013年3月期通期の1株当たり配当金は、今回の中間配当金8円に、期末配当金の8円を加えた、年間16円を予定しております。

### 四半期(当期)純利益



今期第2四半期連結累計期間の利益水準は大幅に改善しました。加えて、特別損失として、一部子会社ののれんの一括償却を計上した前年同期と比べ、今期第2四半期連結累計期間の特別損失は減少し、四半期純利益は前年同期比105.9%増となりました。

### 営業利益



特に主力の人材派遣、人材紹介事業において、需要が拡大基調で推移するなか、引き続き効率の改善に取り組んだ結果、大幅増益となりました。他セグメントにおいても、営業利益は概ね順調に推移した結果、前年同期比30.8%の増益となり、売上高同様、ホールディングス設立以降、最高利益となりました。

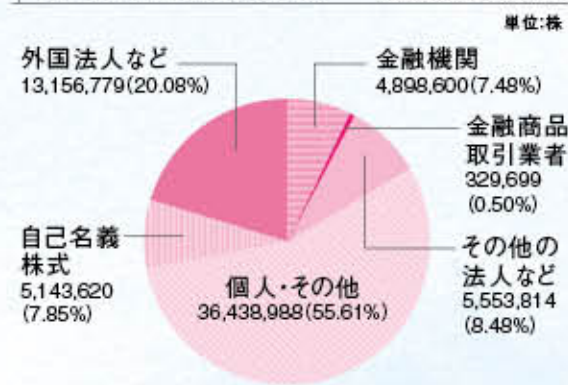
### 売上高



経済環境は先行き不透明な状況が続きましたが、外部人材の需要は好調に推移しました。当社グループが手がける全セグメントにおいて、前年同期比で増収実績となり、その結果、2013年3月期第2四半期連結累計期間の売上高は、ホールディングス設立以降、最高実績となりました。



## 株式所有者別分布状況 (2012年9月30日現在)



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) URL <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
公告方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.temp-holdings.co.jp">http://www.temp-holdings.co.jp</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。)

## 株式の状況 (2012年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 ..... 240,000,000株
- 発行済株式の総数 ..... 65,521,500株
- 株主数 ..... 8,833名
- 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
篠原欣子	23,377,200	38.71
ステート ストリート バンク アンドトラストカンパニー	6,515,500	10.79
ケリーサービスジャパン 株式会社	3,035,600	5.02
彌富よしみ	1,812,800	3.00
Tempホールディングス 従業員持株会	1,555,782	2.57
日興コーディアル証券 投資事業組合	1,300,000	2.15
株式会社 三菱東京UFJ銀行	1,232,000	2.04
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS- MARGIN (CASHPB)	1,226,169	2.03
ウーマンスタッフ有限会社	1,206,000	1.99
山本なな子	1,108,800	1.83
彌富太郎	1,108,800	1.83

※持株比率は、発行済株式総数から自己株式を除いた株式数(60,377,880株)を基準に算出しております。

## 会社概要 (2012年9月30日現在)

会社名	Tempホールディングス株式会社 Temp Holdings Co., Ltd.
設立	2008年(平成20年)10月1日
本社	東京都渋谷区代々木2-1-1
事業内容	労働者派遣事業・有料職業紹介事業などの事業を行うグループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務
資本金	2,000百万円

## 役員一覧 (2012年9月30日現在)

代表取締役会長兼社長	篠原 欣子
代表取締役副社長	日比野 三吉彦
代表取締役副社長	水田 正道
常務取締役	佐分 紀夫
取締役	和田 孝雄
取締役	森本 一臣
取締役	Carl T. Camden
常勤監査役	嶋崎 広司
監査役	荒井 薫
監査役	玉越 良介

人々の成長のために

## 海外留学をバックアップしています。

グローバルに活躍できる人材の育成を願って、海外留学支援を展開。今期も新たな留学奨学生募集を行っています。

2012年4月 18歳以上の学生のための「第22回Tempグループ・IBPグローバル留学奨学金制度」募集

2012年5月 社会人のための短期留学「第21回Tempグループ・ワールドワイド・スカラシップ」募集

2012年9月 未来のグローバル人材を育成「ICC高校留学リーダーシップ育成コース」新設



障がい者のために

## 木村雄哉(サンクスステップ) ロンドンパラリンピック出場

障がいを持ちながらスポーツに取り組む従業員の競技活動と就労の両立を支援しています。この支援により活動を続ける木村雄哉が見事ロンドンパラリンピックに出場。陸上1,500m決勝で9位となり、シーズンベスト記録を収めました。



木村雄哉選手

女性のために

## ママデザイナー応援!デザインコンペ開催

ママデザイナーの就業機会拡大を目指して、Tempスタッフ・テクノロジーが、ベビー用品のコンビ株式会社と共同でデザインコンペティションを開催。ベビーシューズをテーマとし、優秀者にはコンビ社の業務委託契約などの機会が提供されました。



# よりよい社会を願って。

Tempグループは、人材ビジネスを通じて、CSR(企業の社会的責任)を実践する一方で、さまざまな社会貢献活動に取り組み、一人ひとりが幸せな世の中の実現を目指してまいります。



## 株式に関するお手続きについて

### ■証券会社などの口座に記録された株式

お手続き、ご照会などの内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○郵送物などの発送と返戻に関するご照会</li> <li>○支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>○株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
○住所・氏名変更などの上記以外のお手続き、ご照会	口座を開設されている証券会社などにお問合せください。	

### ■特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会などの内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>○住所・氏名などのご変更</li> <li>○特別口座の残高照会</li> <li>○配当金の受領方法の指定(*)</li> </ul>	特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○郵送物などの発送と返戻に関するご照会</li> <li>○支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>○株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿 管理人	<p>[手続き書類のご請求方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○音声自動応答電話によるご請求 ▶ 0120-244-479 (通話料無料)</li> <li>○インターネットによるダウンロード ▶ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a></li> </ul>

(\*)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

### インターネット

**個人投資家の皆さまへ TEMP NAVI**  
<http://www.temp-holdings.co.jp/individual/>

テンプグループが手がけている事業や業績など、さまざまな情報を  
 分かりやすくまとめて公開しています。ぜひご覧ください。



テンプホールディングス株式会社

東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインタワー TEL 03-3375-2220(代表)

※本報告書に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があり、その確実性を保証するものではありません。



この印刷物は「FSC®認証紙」と「植物油インキ」を使用しています。